



第124回 中村屋健康保険組合 組合会

令和3年2月25日（木）

14：00～15：00

Daiwa笹塚タワー会議室

中村屋健康保険組合

第 1 2 4 回 中村屋健康保険組合 組合会 議題

報 告 事 項

第 1 号報告 健保組合規程等の一部変更に関する件

第 2 号報告 令和 2 年度 健康保険・介護保険収入支出
決算見込（案）に関する件

第 3 号報告 収支予算の同一款内流用に関する件

審 議 事 項

第 1 号議案 新規保健事業に関する件

第 2 号議案 健保規約の軽微な文言修正に関する件

第 3 号議案 法定準備金の限度外部分繰入れ(案)に関する件

第 4 号議案 令和 3 年度 健康保険・介護保険収入支出
予算 (案) に関する件

報告事項

第1号報告 健保組合規程等の一部変更に関する件

変更の要点

電子申請及びオンライン資格確認に対応した**規程の文言変更**（届出不要）

- ◆ **電子申請**・・・事業主（株中村屋）と中村屋健康保険組合間の各種申請を紙面よりオンラインでのやり取りへ切り替える
- ◆ **オンライン資格確認**・・・3月より、マイナンバーカードの保険証利用が開始されるため、医療機関がオンライン上で健康保険の加入状況を確認出来る仕組みに対応



加入者の利便性向上と健保組合の事務負担軽減を目指すもの

報 告 事 項

第2号報告 令和2年度 健康保険・介護保険収入支出 決算見込（案）に関する件

【健康保険】

- ☐ コロナ禍で保険料収入が落ち込む一方で、医療機関の受診控えがあり、結果的に医療費の抑制に繋がった。
- ☐ 保健事業では、コロナの影響で胃カメラを中止する医療機関があり、感染リスク回避のため、1割を超える加入者が人間ドックから定期健診へ切り替えたため保健事業費の抑制に繋がった。
- ☐ 支出が抑えられた結果、黒字の見込み。

令和2年度 健康保険収入支出実績推計

		令和元年度実績	令和2年度予算	令和2年度推計	令和2年度推計比較		
					対前年度実績	対当年度予算	
		被保険者数(人)	1,426	1,404	1,355	-71	-49
		標準報酬月額(円)	313,469	316,561	312,159	-1,310	-4,402
(単位:千円)							
経常収支	収入	一般保険料	582,029	572,664	559,306	-22,723	-13,358
		雑収入・利子・回収金・補助金など	8,848	7,657	6,859	-1,989	-798
		小計経常収入 (A)	590,877	580,321	566,165	-24,712	-14,156
	支出	事務所費	14,978	27,574	18,570	3,592	-9,004
		保健給付費(医療費)	295,781	316,662	281,240	-14,541	-35,422
		納付金	213,100	190,830	190,830	-22,270	0
		保健事業費	47,620	53,295	43,893	-3,727	-9,402
		還付金・連合会費・雑支出	767	890	719	-48	-171
		小計経常支出 (B)	572,246	589,251	535,252	-36,994	-53,999
経常収入支出差引額 (A)－ (B)		18,631	-8,930	30,913	12,282	39,843	
経常外収支	収入	調整保険料	8,298	8,539	8,216	-82	-323
		繰越金	51,582	52,607	52,607	1,025	0
		繰入金	0	30,000	0	0	-30,000
		その他収入	3,103	4,003	2,842	-261	-1,161
	経常外収入計 (C)		62,983	95,149	63,665	682	-31,484
	支出	財調拠出金	8,261	8,531	8,590	329	59
		介護勘定繰入ほか	0	3,732	0	0	-3,732
		予備費	4	73,956	0	-4	-73,956
	経常外支出計 (D)		8,265	86,219	8,590	325	-77,629
経常外収入支出差引額 (C)－ (D)		54,718	8,930	55,075	357	46,145	
収入合計 (経常＋経常外)		653,860	675,470	629,830	-24,030	-45,640	
支出合計 (経常＋経常外)		580,511	675,470	543,842	-36,669	-131,628	
収入支出差引額		73,349	0	85,988	12,639	85,988	
財産	法定準備金残高		256,099	270,249	256,099	0	-14,150
	別途積立金残高		134,691	133,980	182,452	47,761	48,472
	1人当たり別途積立金		94	95	135	40	39

報 告 事 項

【介護保険】

- ☐ 介護納付金が落ち着いて推移しており、今年度も黒字の見込み。
- ☐ 来年度からは納付金負担に対する補助金が廃止となるため、保険料収入の推移に注意する。

令和2年度 介護保険収入支出実績推計

		令和元年度実績	令和2年度予算	令和2年度推計	令和2年度推計比較	
					対前年度実績	対当年度予算
被保険者数(人)		880	877	873	-7	-4
標準報酬月額(円)		340,984	345,032	339,835	-1149	-5197
(単位:千円)						
収入 支出	保険料収入	77,667	78,591	74,905	-2,762	-3,686
	国庫補助金	990	1	0	-983	-1
	利子・回収金・その他	2	3	0	2	-3
	繰越金	0	0	0	0	0
	繰入金	1,200	2,000	0	2,000	-2,000
	一般勘定受入	0	3,500	0	0	-3,500
	計	79,859	84,095	74,905	-3,998	-9,190
	介護納付金	77,264	71,273	71,273	-5,264	0
	介護保険料還付金	22	30	0	30	-30
	準備金繰入	0	6,020	0	2,399	-6,020
	一般勘定受入	0	3,500	0	0	-3,500
	予備費	0	3,272	0	1,500	-3,272
計	77,286	84,095	71,273	-5,234	-12,822	
収支差引計		2,573	0	3,632	1,236	3,632
決算 残	準備金	25,464	20,323	25,464	0	5,141
	繰越金	0	0	0	0	0
	計	25,464	20,323	25,464	0	5,141

報 告 事 項

第 3 号報告 収支予算の同一款内流用に関する件

保険給付費	法定給付費	入院時食事・生活療養費 (6,570円)	← 療養給付費
		家族訪問看護療養費 (349,910円)	
		高齢者高額療養給付費 (2,439,673円)	
	附加給付費	家族療養附加金 (555,000円)	← 一部負担還元金

※予算の配分の問題であり、収支に大きな影響を与えるものではありません。

審 議 事 項

第 1 号議案 新規保健事業に関する件

◇ 事業の概要

生活習慣病の危険因子である喫煙率が全国平均より高い状況が長く続いているため、禁煙に取り組みやすい環境支援を行い、加入者の健康増進に寄与する。

対象者：被保険者

事業開始：2021年4月以降～（詳細は別途イントラで掲示）

事 業	概 要
①禁煙外来費補助	禁煙外来費の補助 （年1回 最大2万円）×10名
②禁煙補助薬購入費補助	禁煙補助薬購入費の補助 （年1回 最大1万円）×10名
③禁煙啓蒙活動	会社と共同実施 ～就業時間内の禁煙（努力義務）を啓蒙

審 議 事 項

第2号議案 健保規約の軽微な文言修正に関する件

健康保険の法改正等に対応するための軽微な文言修正のため、
認可は不要 ⇒ **届出のみ**（健保連と厚生局で協議済）

【規約変更抜粋】

新 第52条 （一部負担還元金）	旧 第52条 （一部負担還元金）
この組合は、健康保険法の一部を改正する法律（昭和32年法律第42号）附則第7条の規定に基づき、被保険者の支払った一部負担金（療養費に係る一部負担金は、当該療養（食事療養及び生活療養を除く。）について算定した費用の額から控除する法第74条第1項各号に掲げる場合の区分に応じ、同項各号に定める割合を乗じて得た額を基準として、組合が定めた額）について、その還元を行う。	この組合は、健康保険法の一部を改正する法律（昭和32年法律第42号）附則第7条の規定に基づき、被保険者の支払った一部負担金について、その還元を行う。

他10箇所の文言修正

審 議 事 項

第 3 号議案 法定準備金の限度外部分繰入れ(案)に関する件

◇保険給付費（医療費）の大幅な変動リスク等への備えとして、法定準備金限度外部分より、20,000千円の繰入れを行う。

＜法定準備金について＞

解散に備えた分については、保険給付費相当分2か月分、納付金相当分1か月分を当分の間、積み立ての対象とする

（平成26年11月19日付改正）

審 議 事 項

第4号議案 令和3年度 健康保険・介護保険収入支出 予算（案）に関する件

健 康 保 険

- ☐ 令和3年度は、引き続きコロナの影響で収入（保険料）が減少する一方、医療費・保健事業費は例年並みに戻ることを想定。
- ☐ 調整保険料率（健保連が徴収）の減少（0.136%→0.130%）
- ☐ 健保の予算の性質上、収入は少なく、支出を多く見積もり経常収支はマイナス、準備金限度額部分繰入れする予算となっている。
- ☐ 保健事業を事業主と共同で実施し、効率化を図る。
（特定保健指導等）

令和3年度 健康保険収入支出予算

		令和2年度実績	令和3年度予算	増減対比金額
被保険者数(人)		1,355	1,356	1
標準月額(円)		312,159	309,425	-2734
収入 支出 状況	一般保険料	559,306	552,621	-6,685
	雑収入・利子・回収金・補助金など	6,859	5,982	-877
	小計経常収入	566,165	558,603	-7,562
	調整保険料	8,216	7,864	-352
	繰越金	52,607	40,000	-12,607
	繰入金	0	20,000	20,000
	その他収入	2,842	4,003	1,161
	合 計	629,830	630,470	640
	事務所費	18,570	27,315	8,745
	保健給付費(医療費)	281,240	301,330	20,090
	納付金	190,830	206,079	15,249
	保健事業費	43,893	52,694	8,801
	還付金・連合会費・雑支出	719	818	99
	小計経常支出	535,252	588,236	52,984
	財源拠出金	8,590	7,864	-726
	介護費特定繰入金	0	34,370	34,370
	合 計	543,842	630,470	86,628
	収支差引残高	85,988	0	-85,988
	経常収支差引額	30,913	-29,633	-60,546

審 議 事 項

介 護 保 険

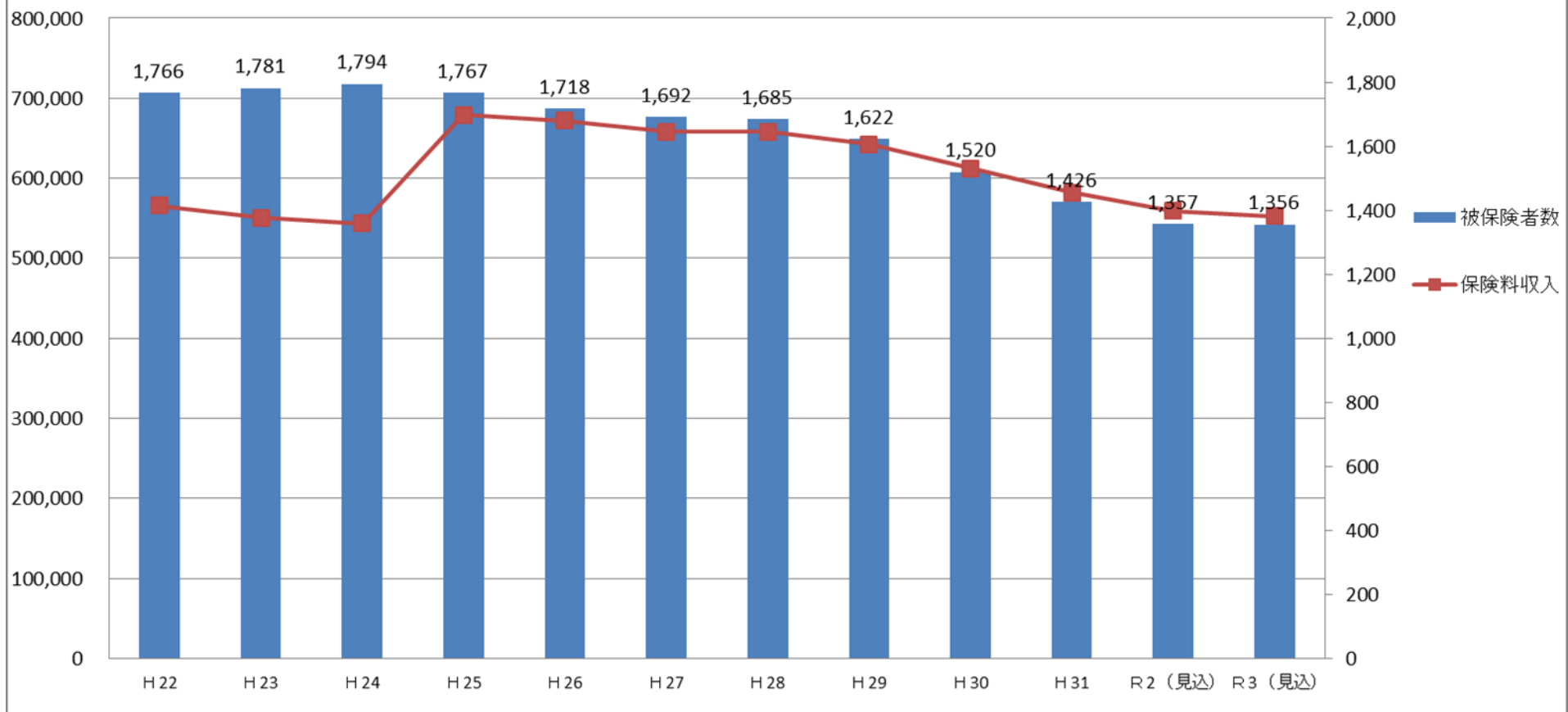
- ☐ 令和 3 年度は、納付金が安定的に推移している。積立金を取り崩すことなく、保険料収入でまかなえる見込み。
- ☐ 準備金も黒字が数年続き、余裕が出てきているが、高齢者医療への拠出金は全組合での納付額が決まっているためコロナの影響で他組合の拠出が減れば、今後は増加が見込まれることから収支のバランスを注視していく。

令和3年度 介護保険収入支出予算

		令和2年度推計	令和3年度予算	推計対比金額	
被保険者数(人)		873	873	0	
標準報酬月額(円)		339,835	333,323	-6512	
				(単位:千円)	
収入支出	収入	保険料収入	74,905	76,487	1,582
		国庫補助金	0	0	0
		利子・回収金・その他	0	3	3
		繰越金	0	0	0
		繰入金	0	2,000	2,000
		一般勘定受入	0	3,500	3,500
	計		74,905	81,990	7,085
	支出	介護納付金	71,273	69,724	-1,549
		介護保険料還付金	0	60	60
		準備金繰入	0	4,000	4,000
		一般勘定受入	0	3,500	3,500
		予備費	0	4,706	4,706
		計		71,273	81,990
収支差引計		3,632	0	5,074	
決算残	準備金	25,464	26,838	1,374	
	繰越金	0	0	0	
	計	20,644	25,464	4,820	

年度別 被保険者数と保険料収入の推移

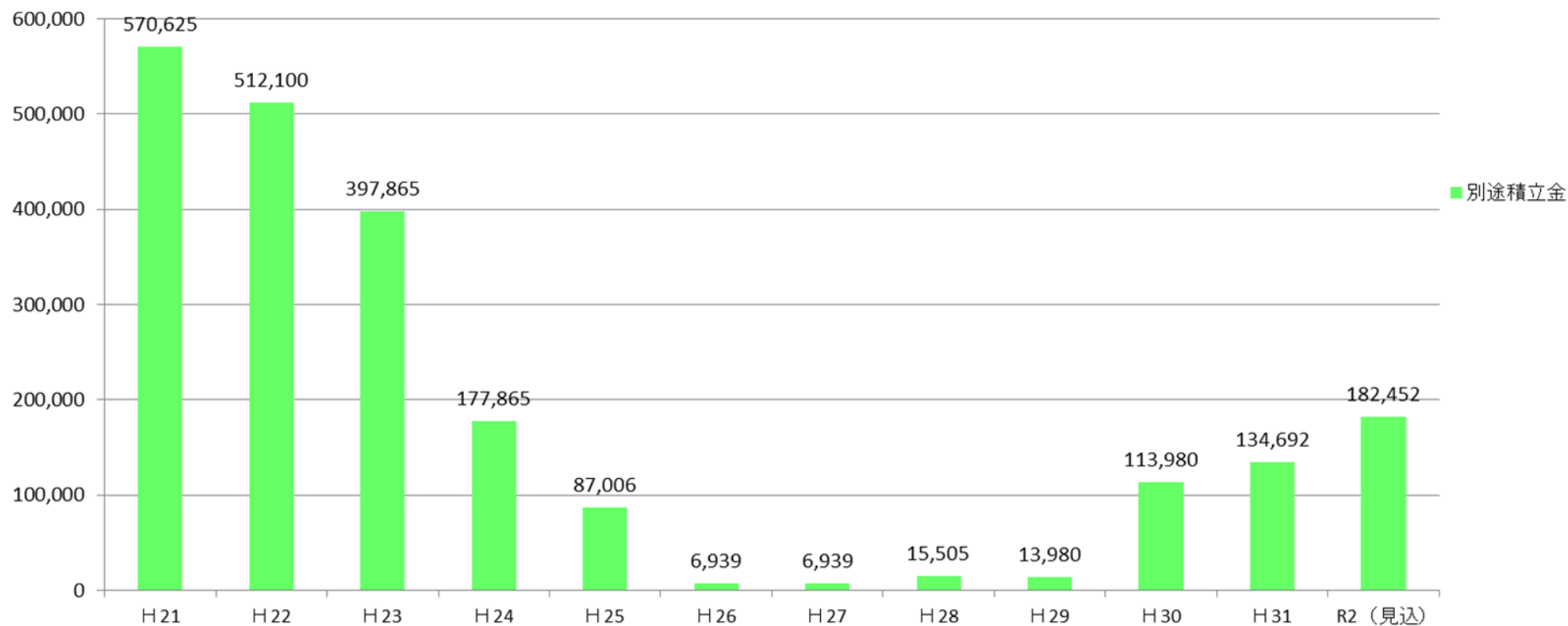
千円





年度別 別途積立金推移

千円



【まとめ】

2020年度は新型コロナウイルスに振り回される1年となりました。

中村屋健保にも保険料収入や医療費の面で影響が現れています。

健保組合は皆さんの保険料で運営していますので、減収が続けば保険料負担の増加や保健事業の縮小も検討しなければいけません。

医療費抑制には、加入者の皆さん一人ひとりに健康への関心を持ってもらうことがその第一歩だと考えています。健保組合では今年度より、特定保健指導の面談をオンライン化するなど新しい試みに取り組んでいます。

2021年度は第二期データヘルス計画の折り返しとなり、事業主と共に更に健康に関心を持ってもらえるような健保業務に取り組みますのでご理解・ご協力をお願いいたします。